



新型コロナウイルス感染から見えてくること

オンライン診療の実際、普及への課題と展望

～地域医療改革 診療報酬の問題 何が普及を阻害しているのか～

講師



厚生労働省 オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会 構成
医療法人社団 嗣業の会 外房こどもクリニック 院長

くろき はるお
黒木 春郎

医学博士

(敬称略)

開催日時 ▶ 2020年 6月11日(木)

午後1時30分～午後3時30分 (開場：午後1時)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✳東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分✳

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輻

② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。

③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1名 33,220円 (資料代・消費税込)

2人目以降 28,220円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)

講義概要・項目

医療資源の偏在、医師の働き方改革、地域医療の機能分化など、日本の医療の課題が指摘されている。政府が取り組む地域医療改革には、AI、IoTの地域医療への導入が掲げられているが、その基盤となるものがオンライン診療である。現在オンライン診療は、保険診療内では普及しているとはいいがたい。それには診療報酬の問題がある。また、災害医療へのオンライン診療活用の可能性がある。今回の新型コロナウイルス感染対策とも合わせて問題提起する。

1. オンライン診療

- | | | |
|-------------|---------------|---------|
| (1) 概要 | ① 地域医療改革構想 | ② 経緯 |
| (2) 実際 | ① 診療光景 | ② 事例紹介 |
| (3) 医政局「指針」 | ① 医療法の中での位置づけ | ② 制限と拡大 |

2. オンライン診療の現状

- | | | |
|-------------------|--------------------------|------------|
| (1) 普及していない現状 | ① 2018年 レセプト算定100万件中1件程度 | ② 診療報酬での扱い |
| (2) 何が普及を疎外しているのか | | |

3. 海外事情

- | | | |
|----------|-----------|------------|
| (1) アメリカ | (2) デンマーク | (3) 中国、インド |
|----------|-----------|------------|

4. 災害医療への応用

- | | |
|---------------------|----------------|
| (1) 新型コロナウイルス感染において | (2) 東日本大震災での経験 |
|---------------------|----------------|

5. 近未来への展望

- (1) 新しい技術を導入して、医療はどう変わるか

6. 関連質疑応答

7. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1984年 千葉大学医学部卒業 同年小児科学教室入室
千葉大学関連病院勤務、千葉大学医学部文部教官等を経て
2005年 外房こどもクリニック開設 院長(千葉県いすみ市)
2008年 医療法人嗣業の会 理事長
2018年 日本オンライン診療研究会 会長(2020年解散)
2019年 日本遠隔医療学会 オンライン診療分科会設立
2013年 第41回日本小児東洋医学会学術集会 大会長
2013-4年 文科省指定研究 いすみ市教委「発達障害に関する教職員の専門性向上事業」 発達障害専門性向上検討会議座長
2018年 第28回日本外来小児科学会年次集会 会頭
2018年 厚生労働省 オンライン診療の適切な実施に関する指針検討会 構成員
1981年 ネパールヒマラヤ バルンツェ峰初ルート登頂 7200m

1985年 ブータンヒマラヤ ナムシラ峰 初登頂 6000m
いずれも 千葉大学ヒマラヤ学術調査登山隊(沼田真総隊長)
日本遠隔医療学会 幹事 オンライン診療分科会 分科会長
日本小児科学会 専門医 指導医
日本外来小児科学会 理事
日本小児東洋医学会 評議員
日本感染症学会 専門医 指導医 評議員

詳細は、ホームページ【www.jpico.jp】をご高覧下さい。

検索画面よりセミナー番号
を入力してください。

14995

検索

○ 参加費

民間参加費 ▶ 1名 33,220円(資料代・消費税込) 2人目以降 28,220円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書、講師への質問用紙をご郵送いたします。(お申込み日から5日過ぎても届かない場合は、ご連絡ください。
開催間近のお申込みの場合は、取り急ぎ受講証、会場地図をFAXまたはE-mailでお送りし、請求書、振込依頼書は当日お渡しいたします。

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ) でお支払いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM等でお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号(9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっておりますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。
お振込予定日 (月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2020年6月4日)17時までFAX又はE-mailにてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様のご欠席の場合は、1)代理の方のご参加、または2)当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影、パソコン、タブレット等電子機器のご使用は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩5分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE
〒106-0047 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ www.jpi.co.jp からお申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ☎ 03-5793-9765

2020年6月11日(木) 開催 第14995回

「新型コロナウイルス感染から見てくること
オンライン診療の実際、普及への課題と展望」

ホームページ【www.jpi.co.jp】からお申込みは、
検索画面よりセミナー番号を
入力してください。

14995

検索

選択

申込

(フリガナ)

申込記入欄

年 月 日

会社・
団体名

所在地 〒

電話 () -

FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて
(必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。
【日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp】

編集・企画 企画開発部第四課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降E-mailでご案内いたします。
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。